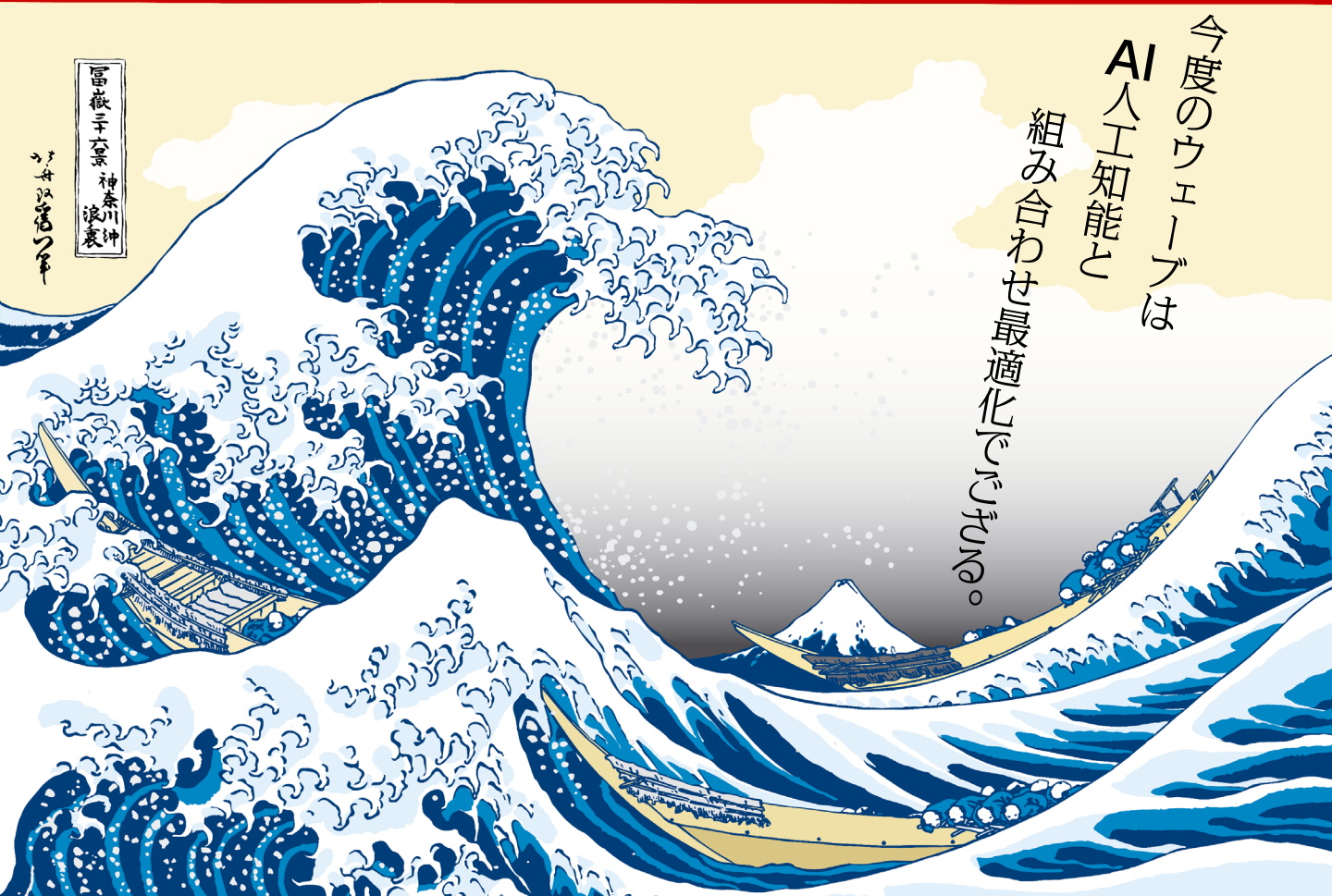


誰にでもやさしい**AI**を日本にもたらす

since 1997

会 社 案 内



シーライヴ株式会社

欧文表記 C-Live, Inc.

〒600-8099
京都市下京区仏光寺通烏丸東入上柳331
タカノハスクエア4F
TEL: 075-366-4851
FAX: 050-3537-8711



法人番号 3120001097070
インボイス登録番号 T3-1200-0109-7070

c-live.jp

主な事業

- ①SaaS「ほすびタッチ」 hospi.ai の開発・販売
- ②AI・組み合わせ最適化の応用システムの設計・開発
- ③上記にかかわるサポート・コンサルティング業務
- ④Webサイト構築・システム開発にかかわるコンサルティング

沿革

1997年3月10日、学生ベンチャーとして毎日新聞大阪本社にて創業（1999年4月8日に現在の法人に改組転換）。以来、Webサイトの構築・システム開発の設計～開発～運用・コンサルティングまで多様な産業・業種において幅広い実績を保有。2015年からパブリッククラウド（AWS）に全面移行し、アジャイル開発手法やAIへの一大転換を図る。2021年1月に「ほすびタッチ」 hospi.ai の開発・販売開始。現在は、AIと数理モデルによる組み合わせ最適化カンパニーとして「ほすびタッチ」エンジンを応用したシステム開発やコンサルティング業務へ進出。2023年3月で創業26周年。

ミッション

私たちは、少子高齢化・労働力不足の日本をAI（人工知能）と数理モデルのチカラでDX化することが使命です。単なるDX化にとどまらず「難しい課題」を「誰でも使える技術」にすることをテーマに、最先端テクノロジーを誰でも利用できるユーザーフレンドリーなサービスで提供し、日本と世界の21世紀がハッピーになることを目標に掲げています。

主力商品

「ほすびタッチ」は、AIと数理モデルの応用によって、複雑で厄介な勤務シフトほど威力を発揮。何十億通りもの計算を高速に実行。医療・介護福祉・ヘルケア業界はもとより、世の中のあらゆる課題＝ヒト・モノ・カネ・情報の最適化への応用も進行中。

日本で組めないシフトは無い



特許取得済み
(特許第7324260号)



hospo.ai

会社概要

代表取締役社長 久保田浩嗣（くぼたこうじ）
取締役副社長 村岡耕仁（むらおかやすひと）
監査役 平山登志雄（ひらやまとしお）

資本金 3,275万円（2023年2月現在）
決算期 毎年9月末日

従業員数 11名（役員除く、2024年5月現在）

顧問弁護士 大阪西総合法律事務所 川上良
顧問税理士 平山登志雄税理士事務所 平山登志雄
顧問弁理士 小笠原国際特許事務所 小笠原宜紀

取引銀行 関西みらい銀行 野田支店
三井住友銀行 堂島支店
住信SBIネット銀行 法人第一支店
PayPay銀行 すずめ支店



当社は、AWS（Amazon Web Service）のパートナー企業です。

これまでの主な実績

- ・大規模通販サイトのフルリニューアル
- ・ペネトレーションテストの実施（セキュリティ監査）
- ・新聞社の選挙速報ウェブサイトの構築
- ・アテネ五輪ウェブサイトの構築と現地への速報記者スタッフ派遣
- ・地方銀行、信用金庫のウェブサイト構築・運用
- ・総合大学のウェブサイトの構築・運用・コンサルティング・オンサイト業務
- ・国立大学附属病院のウェブサイトの構築・運用
- ・製薬メーカーのウェブサイトの構築・運用
- ・当社オリジナルCMSの開発・販売
- ・中央省庁の電子登録ウェブサイト構築
- ・上記にかかわるコンサルティング、マーケティング業務
- ・IT専門誌への寄稿
- ・ITスクールでの講師、セミナー

etc.

「ほすぴタッチ」エンジンの今後の主な応用例

- ①医療機関のベッドコントロール（病床最適化）
- ②細胞培養装置のAI化・自動化と細胞培養プロトコルのAI化
- ③放送局の人員と機材の最適化

etc.

代表者 久保田浩嗣（くぼたこうじ）プロフィール

1971年香川県生まれ。

1996年同志社大学文学部中退。1997年にシーライヴ株式会社の前身となる学生ベンチャーを起業。1999年法人化。企業・官公庁・大学など幅広い産業界のシステム開発やウェブサイトの構築を行い、コンサルティングや戦略立案活動も行ってきた。

2014年に「ほすぴタッチ」のプロトタイプの開発を国立大学附属病院とともに進め、2021年1月「ほすぴタッチ」のAIクラウドバージョンのサービス開始。2020年3月には日本初の軍師を売買するクラウドサービス「gunsy」を発表。

2020年12月には、大阪府の経営革新計画の承認企業となる。

これまでに仕事のかたわらで、多数の講演・執筆活動や若手のIT人材育成を務める。



シーライヴ株式会社

2024年5月現在